



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度
国際ロータリー会長

ホルガークナーク氏

第2600地区ガバナー 成田 守夫

国際ロータリー第2600地区 上田六文銭ロータリークラブ Rokumonsen Rotary Club

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創立》1997年2月18日

●会長 中澤 信敏 ●幹事 吉田 穰 ●会報委員長 合原 亮一 ●副委員長 齋藤 仁 ●委員 宮原 宏一／湯原 剛

会員卓話 松澤 一志君



ガバナー補佐について



1. 一寸先は闇

「一寸先は闇」とは一部の社会では通用する言葉のようですが、ロータリーでも人事については時には通用するようがございます。その様な次第で 2019 年 7 月から 2020 年 6 月までガバナー補佐に就任しました。

退任してから5ヶ月程経過した 11 月中旬に、プログラム委員長の柄澤さんから「ガバナー補佐について」新年の卓話の依頼がございました。ガバナー補佐についての卓話で 30 分は長いと思っておりましてところ「その他」についての言葉を付け加えて頂きました。

そこで、ロータリー歴の比較的若い方にとりましてガバナー補佐の存在は曖昧模糊としたものだろうと思いますし、5年後には当クラブからガバナー補佐を輩出する年度でもありますので、多少なりとも参考になることがあればと思い、コロナ禍による1ヶ月半遅れの卓話でございます。

2. 2600 地区のガバナー補佐の年齢

まず、2600 地区には、ガバナー補佐は東信第一、第二グループから各1名、北信第一、第二グループから各1名、中信第一、第二グループから各1名、諏訪グループから1名、上伊那グループ、下伊那グループから各1名の合計9名が毎年誕生することになっております。

私達の年度の最年長者は 79 歳、最年少者が 62 歳で、平均年齢 70.5 歳でした。この数字を聞いてガバナー補佐は高齢者の集まりではないかと思う

方もおれば、人生 100 年時代と言われているときに、日本老齢学会及び日本老齢医学界が連名で今の 75 歳は昔の 65 歳と同じだと明らかにしたことを踏まえれば、なんの問題もない年齢と考える方もおるでしょう。あるいは年齢ではなく、その時点における本人の意欲と体力の問題だと考える方もおるかもしれません。

3. ガバナー補佐の役割

(1) このような様々な解釈の成り立つ年齢層の 9 名の方々が文字通りガバナーを補佐する役割を担うこととなります。私達の年度のガバナーは、備えあれば憂いなしの考えの下に、2018 年 8 月 5 日の第 1 回次期ガバナー補佐研修から 2019 年 6 月 16 日の新旧合同地区チーム会議まで、12 回の研修及びセミナーを開催しました。この研修及びセミナーに全て出席することが補佐の責務となっております。具体的には、3 回開催された次期ガバナー補佐研修、2 回開催された会長エレクト研修、地区補助金管理セミナー、地区会員増強セミナー、地区職業奉仕セミナー、米山地区セミナー・ロータリー財団地区セミナー、地区研修・協議会、R財団地区補助金対象クラブ選考会、新旧合同地区チーム会議等がありました。その他、地区の会員増強委員に割り当てられます。

(2) これらの研修及びセミナーに参加して 2600 地区の活動内容を学び、ガバナーの新年度が始まりますと、いよいよ補佐の具体的な活動の開始になります。手始めに各クラブに表敬訪問に伺います。次にガバナーの定めた地区活動目標を担当する各クラブを訪問して説明をしてきます。その機会に、各クラブの協議会に参加して、クラブの活動内容及びクラブ内の解決困難な問題、あるいは地区への要望、質問等をお聴きしてガバナーにお伝えします。この 2 週間後にガバナーの公式訪問に同行する事になります。それに加えて、I M・会員セミナーの主催、グループ内の会長・幹





事会の開催などの役割があります。新年度に入ってからでも地区では 6 回の会議及びセミナーの開催がありました。次期ガバナー補佐の研修から始まり、新年度における会議及びセミナーの開催場所は、いずれも松本市内、塩尻市内、諏訪市内であり特定の会場ではありませんでした。

(3) グループの事業

次に、東信第 2 グループで行う事業としまして I M・会員セミナー、6 クラブ合同新年会、同じく 6 クラブ合同ゴルフコンペがあります。I M・会員セミナーは東信第 1 グループと第 2 グループのクラブの中でガバナー補佐に選定された両クラブの補佐と共催することになります。私のときには蓼科クラブの山浦ガバナー補佐と共催することになりました。そこで、両クラブで会合を持ち、話し合いの結果、ワンチームとなって開催することを決議し、実行委員長、副実行委員長及び各委員会の委員を選任し、全員一丸となって事業に取り組む成功に導いて頂きました。

6 クラブ合同新年会及び 6 クラブ合同ゴルフコンペは、東信第 2 グループ独自の事業としてガバナー補佐の所属するクラブが担当することになっております。ゴルフコンペは残念ながらコロナ禍の影響で中止になりました。

4. クラブ協議会に参加して

折角各クラブの協議会に参加する機会を与えられましたので、ここで各クラブの活動内容の概要をご紹介します。

A クラブでは地区の戦略計画に添ってクラブとしての健康チェックを行い、その結果に基づきクラブの戦略計画を直前・現・次期会長及び直前・次期幹事と共に作成するという事です。このクラブでは年度ごとにクラブの長所・短所を見極め、次年度のクラブ運営を実践しておりました。おそらく会員間の絆の強いクラブとして、会員増強を成し遂げていくものと感じました。その他、公共イメージの向上への取り組みとして、クラブの実施するイベントにはロータリーのパネルを設置し幟を立てるそうです。

B クラブでは基本的に地域社会との結びつきを重視しておりました。例えば職業奉仕では会員による出前講座、あるいは市内で活躍されている職業人に対する職業奉仕賞の授与を実施し、社会奉仕については地域の福祉団体との連携を図った活動しておりました。会員増強については 5 名純増を目標とし「行動無くして会員増強なし」を合い言葉に何と 8 名の新会員の入会を達成しております。それに加えて各種の親睦活動が活発で、入会者はいずれかの会に入会することになっております。

C クラブでも基本的にクラブの健康チェックを実施し、クラブ運営の問題点に対する対処法を探るとのことです。例会以外に親睦や交流を目的とした集まりを定期的に開催し、会員満足度調査を実施して会員の退会防止に努めております。奉仕活動や親睦活動については会員が要望や意見を述べる機会を設けており、広報活動については「ロータリーの友」及び会報を上田駅前の情報ライブラリーに寄贈する等の活動しておりました。

D クラブではクラブ計画書の 1 ページを使用して職業奉仕の成り立ち、例会の意義、職業奉仕の実践を解説しております。その他、女性会員の比率が高く高齢であっても地区の R L I に出席し活躍しておりました。会報には様々な写真のほか、例会日ごとに唱和した童謡・唱歌の歌詞及び昼食の内容を写真にして掲載し、会報を手にするだけで和やかなクラブのイメージが湧いてきました。

E クラブでは手続要覧に掲載されている標準ロータリークラブの定款全文を自クラブの定款として計画書に転載し、ロータリーの目的、運営等の根本規則を即座に確認できる仕組みを採用しておりました。

その他、上田市社会福祉協議会への歳末募金をはじめ、各種団体への寄贈が心に留まりました。

5. 当クラブへの思い

以上の 5 クラブの協議会に参加して感じることは、会員数の多いクラブはクラブの事情に応じた委員会を作ることができ、委員の方は担当した委員会に専属して活動することが可能です。しかし、会員数の少ないクラブでは各委員会を掛け持ちしなければならず、それ相応の活動になる事はやむを得ないと思います。しかし、これからは会員増強を成し遂げ、当クラブを確実に委員会活動の活発な魅力ある楽しいクラブに成長させるために参考になるのが、A 及び C クラブのクラブの健康診断と戦略計画だと考えました。私達のクラブでも P E T S 終了後、新年度開始前にクラブの健康診断と戦略計画の策定を推奨したいと思います。健康診断の資料は地区から会長エレクトに交付されますので、それを活用すれば充分です。とにかく、新年度が始まってからでは遅いと思います。診断結果を活用して明確な目標を定め、それを全員が共有し、意欲を持って活動を進めていくことが必要だろうと思いました。

なお、先週の会報で当クラブから 3 名の方が地区の役員として出向される事を知りました。新たな兆しとして歓迎致します。3 名の方々には地区の情報をクラブへ持ち帰り、活性化に役立てて頂きたいと思います。



会長挨拶



雲溪荘について 会長 中澤 信敏君



早速ですが、武石に雲溪荘という宿があるのをご存知でしょうか？ 周囲には何もないので、一度行ったら外に出ても寄るところが無い缶詰め状態になります。いわゆる秘境の温泉宿とも言う人もいます。晴れた夜には沢沿いの切れ間から無数の星を見ることができず、少し先に行くとほぼ美ヶ原の台場なので、見たことが無いくらいの星空を楽しめます。

今日のお話は、現在いくつか進行しています私に関わる地域活動の 1 つの「信州たけしのロマンと魅力を掘り起こし発展させる会」のお話をさせていただきます。私もこれまでは地域活動のお誘いを受けてもできる限り受けないようにしていたのですが、武石の活性化に向け気持ちのある方やこの手の話に外してはならない方など 20 数名が参加しており、本腰を入れなきゃならない状態だと感じた会でした。

先程みなさんにお伺いした雲溪荘ですが、市町村合併する前の武石村の当時は、村の住民に対しても利用促進の補助策があったようで、観光利用だけではなく村民の保養施設の目的もあったようです。現在はその制度は廃止され、ほぼ観光客に頼るしかない施設になりました。雲溪荘は、別荘地の手前の行き止まりになる沢沿いにあるため、中々行きやすい場所ではなく、知名度もなく利用もかなり低下してきてしまっているようです。

私が雲溪荘を利用したのは武石に移り住んでからで、400 円に入れる日帰り温泉と、PTA 役員をやっている時に送迎してもらい宴会だけやった時と、上田の仲間との忘年会などです。上田まで送迎もしてくれます。また、当クラブの田中さんが長い間会長をされていた飲食店組合さんの関係で、雲溪荘の支配人さんを紹介していただいたのですが、驚いたことに自宅から 4 軒ほど離れたところに支配人さんのお宅もあり、その時にご近所さんだったと知りました。

その雲溪荘は、所有者が行政で、地域振興事業団が指定管理者を受けて運営をしています。かねてより利用低迷で存続が危ぶまれていることは広報誌などで何度か発信されてきました。今回の地域活動の発端は、去年の暮れ近くに武石地域の市民代表の住民自治組織からコロナの影響もあり雲

溪荘存続の危機が来ているという手作りチラシが各戸配布されてきました。この時期どこもコロナ感染症の影響を受けているのは同じ中なのですが、武石住民は危機的な状態な雲溪荘を利用促進しようというメッセージを発信しました。それを見た武石地域外の大河ドラマの招致活動をしていた仲間が、武石の地域活性化のために活動を始めると言い出しました。

この組織の事業は雲溪荘の存続が旗印的な目的にはなっているものの、本当の目的は、武石地域の観光振興による地域経済の活性化で、主に首都圏などの県外者からの観光促進を武石地域の住民主体で取り組むことを目的とする内容になり、従来からの、行政主導の地域活性化頼みではなく、住民が主体的に地域課題に関わり、結果として雲溪荘支援に繋げていくシナリオになっています。

私も常日頃武石に住んでいると、美ヶ原やビーナスラインを目指す旅行客の車が非常に多いのですが、武石に滞在するネタが乏しいため、素通りしていることは知っていました。この機会にこの会の名称のとおり、地域住民主体による武石の魅力を探し出したり新たに作り出したりしながら、その情報を発信し、武石に滞在する時間を増やし、観光を振興させ、結果的に雲溪荘の利用促進に繋げていくように進めて行くことになっています。

具体的には県の支援金を申請したところで、採択されたのちに具体的に進めて行けることなのですが、新たな観光ポイントの開発や、料理メニューの開発、民話や昔話などの発掘、雲溪荘の利用促進の具体的な検討などがこの会の事業メニューにあげられ、2 年間の活動計画として実施していく流れでスタートを切ったところです。

どこの地域も少子高齢化が進み、過疎化よりも限界集落的な見方もある中で、若い世代が武石に魅力を感じ移り住むことを目指さねばどんどん住みづらくなっていきます。そうならないように、今やれることをやろうと今後も進めて行きたいと思っています。

それと、是非お勧めしたいことがあります。武石の雲溪荘や菅平の亀屋さんをはじめ地元の宿泊施設を特に今月中の利用、首都圏の緊急事態宣言が解除される前の利用をお勧めいたします。今月中は県民割を使ってお得に泊られます。菅平はリフト券もクーポンを使えば半額です。県民であれば、家族だけではなくロータリーのメンバー同士のようなお友達で行っても割引対象です。私も受験生がいるため外に出づらい状況ですが、落ち着いたら是非どこかへ行こうと思っていますし、他の会の例会を宿泊施設へ泊りで行くことも考えています。是非皆さん今の時期外へ出て経済を回していただきますようお願いいたします。

幹事報告

吉田 穰君



1. RI より

- ・2021 年 3 月 ロータリーレー
ト 1\$=106 円
- ・財団室ニュース 3 月号
- ・「水と衛生月間」リソースのご案内

2. 地区事務所より

- ・2021-22 年度ライラ開催のお知らせ

恵送

- ・上田 RC 様・・・会報
- ・フジマキネクタイ・・・カタログ

会員配布物

- ・当クラブ会報 第 1078 号
- ・ロータリーの友 3 月号
- ・2021-22 年度委員会構成表

出席・ニコニコ BOX 報告



湯原 剛君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	26	4	0	84.62%
前々回	25	6	2	84.00%

柄澤 堯君 春めいてきました。
北村久文君 3/9 は一般高校入試。孫が受験中ガンバレ。

松澤一志君 今日ではよろしくお願ひします。
宮澤広一君 春らしくなってきましたね！
水野泰雄君 今日では 3 月 9 日サンキューの日。上田六文銭 RC の皆様に会えた事に感謝です。ありがとうございます。

中澤信敏君 松澤さん、今日はよろしくお願ひします。お天気良いですね。武石も梅が咲きだしました。

西澤尚夫君 大震災後 10 年。ロータリアンとして何ができたのでしょうか！

西澤文登君 今日では暖かいですね！！
斎藤恵理子君 松澤さんお話楽しみにしています。

杉山 裕君 松澤さん、今日はよろしくお願ひします。

田中栄一君 松澤さんの卓話楽しみにしています。

吉田 穰君 松澤さん、本日の卓話楽しみです。よろしくお願ひします。

清水一典君 ようやく例会に来ることができました。今日の日を楽しみにしておりました。よろしくお願ひします。

合原亮一君 何となく春らしくなりましたね。年度末ということもあり、少し会食等を再開し始めました。

湯原 剛君 3 月末より佐久に異動になります。短い間でしたが大変お世話になりました。来週後任を連れてきます。

齋藤 仁君 先ほどイーストアイが走っていました。

肥田野秀知君
小嶋 修一君

笠原 一洋君
山崎 芳雄君

ニコニコ BOX 喜投額 3/9 例会 25,000 円
今年度累計 493,003 円 目標達成率 54.78%

例会日誌



- 司 会 杉山 裕君
- 開会点鐘 中澤 信敏君
- 齊 唱 「それこそロータリー」テープ
- 委嘱状授与
2021-22 年度地区
デジタル化推進委員長 合原亮一君



□委員会報告

・会長エレクト 山崎 芳雄君
「2021-22 年度委員会構成表」改訂について



・広報情報委員長 横沢 正君
「ロータリーの友紹介」



3 月 23 日 例会 予定



会員卓話 西澤 文登君

